

業種も規模も関係ない！

今日からできる！！“IoT” はじめの一步

業種を問わず、中堅・中小企業においても生産や販売の現場でIoTの活用を図り、自社の生産性・競争力を高めていくことが求められています。一方で、「具体的な特徴やメリット、導入の仕方がよくわからない」といった声も多く聞かれます。

今回の南西フォーラムは、『中小企業における先進的なIoT活用事例』や『大学・高専における研究事例』などの紹介を通して、事業の生産性・競争力の向上に、IoTを役立ててもらふことを目的として開催いたします。

開催日：平成29年(2017年) **11月8日(水)**

開催時間：16:00-19:40 (15:30より受付開始)

開催場所：青山学院大学 相模原キャンパス
フォーラム：E棟 2階 203 / 分科会：E棟 2階 205・206 / 交流会：G棟・2階食堂

参加費：無料 定員：150名 (応募多数の場合は申込み順)

申込み：HP及び申込書をFAX

PROGRAM

14:30 ~	青山学院大学 研究室・機器分析センター見学ツアー ※希望者のみ。集合場所：K棟・2階ロビー(裏面参照)
フォーラム 16:00 ~	<p>モニタリング</p> <p>松本 俊之 氏 青山学院大学 理工学部 経営システム工学科 教授</p> <p>生産性向上のためのカイゼン活動やIoT導入にあたっての考え方について、IE(インダストリアル・エンジニアリング)や生産管理の専門家である松本氏より、企業による事例発表の前後にわたり、企業がIoT導入に取り組む際の道筋を示します。</p> <p>「安い!早い!簡単!常識外れのIoTモニタリングサービスができた理由(ワケ)」</p> <p>旭鉄工株式会社 / iSmart Technologies株式会社 代表取締役社長 木村 哲也 氏 導入費用安く、古い設備でも最短2時間程度で導入でき、しかも使い方が簡単!自社でシステムを開発し、4億円の設備投資削減と年間1億円の労務費を削減済。さらにそのシステムを他社でも役立てて頂けるよう別会社を設立。あらゆる面で常識外れのIoTモニタリングサービス。システムを作り上げた経緯や使い方の工夫など、システムだけでなくマネジメントについてもお話いたします。</p> <p>「かしこい金型研究会の取り組み~センサー活用で新たな付加価値の創出!!~」</p> <p>株式会社クライムエヌシーデー 代表取締役社長 高橋 啓太 氏 プレス用金型など様々な金型のCAD/CAMデータ製作などを担っている相模原市内の企業。当社が中心となり、金型関係企業や大学教授、ITベンダーらとともに「かしこい金型研究会」を立ち上げ、金型づくりにおけるIoT活用を実践し、成果を上げています。金型製作に新たな付加価値を創出していくことを目指し、「物言わぬ金型」を「かしこい金型」へと変えていく取り組みについてお話いたします。</p>
分科会 17:50 ~	<p>分科会 A 205 教室</p> <p>「次世代 Well-being ~個別適合をめざした統合的人間計測・モデル化技術の構築(健康福祉分野)~」 青山学院大学 理工学部 経営システム工学科 教授 熊谷 敏氏 経営システム工学科 准教授 栗原 陽介氏 情報テクノロジー学科 准教授 LOPEZ,Guillaume 氏</p> <p>分科会 B 206 教室</p> <p>「東京高専におけるIoT活用事例と産学連携体制・社会実装教育」 東京工業高等専門学校 副校長(情報・社会連携担当) 鈴木 雅人 氏 教育コーディネーター 出口 良 氏</p> <p>「安全・快適なエレクトロニクス技術の探求」 神奈川工科大学 創造工学部ホームエレクトロニクス開発学科 教授 金井 徳兼 氏</p>
18:45 ~	交流会 (G棟・2階食堂)

主催：首都圏南西地域産業活性化フォーラム運営委員会

後援(予定)：関東経済産業局、(地独)神奈川県立産業技術総合研究所、(一社)首都圏産業活性化協会(TAMA 協会)

協力(予定)：相模原商工会議所、町田商工会議所、城山商工会、津久井商工会、相模湖商工会、藤野商工会、(公財)相模原市産業振興財団、相模原市、町田市、多摩高度化事業協同組合、株式会社町田新産業創造センター、神奈川県中小企業団体中央会、(一社)日本設備管理学会、株式会社さがみはら産業創造センター

お問合せ先：首都圏南西地域産業活性化フォーラム事務局

株式会社さがみはら産業創造センター

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-21

TEL：042-770-9119 / FAX：042-770-9077

HP：http://nansei-forum.jp

TITLE

業種も規模も関係ない！
今日からできる！！“IoT” はじめの一步

分科会 A

青山学院大学
Well-Being Project
生体情報 健康,福祉,教育
動き情報 スポーツ,技能伝承

「次世代 Well-being ～個別適合をめざした統合的人間計測・モデル化技術の構築(健康福祉分野)～」

青山学院大学 理工学部
経営システム工学科 教授 熊谷 敏 氏
経営システム工学科 准教授 栗原 陽介 氏
情報テクノロジー学科 准教授 LOPEZ,Guillaume 氏

青山学院大学では、人を集団として捉えるのではなく、個人として捉え、情報技術(IT)を駆使して多様なサービスを個別に提供する「次世代 Well-being (ウェルビーイング)」の実現に向けた研究に取り組んでいます。

Well-beingとは、身体的・精神的・社会的に健康で豊かであることを言います。健康福祉、知識教育、技能研修の分野を中心に、人々がより豊かな暮らしを送るためのシステムや装置、教育現場での指導教材などの開発を目指しており、人や環境・空間の中から情報技術(IT)によって情報を抽出し、数値やデータとして可視化して提示し、人々の豊かな生活に役立てる研究を行っています。

本分科会では、健康福祉分野における先端技術・研究の紹介を通して、企業の現場でも応用しうる道筋を考えます。
URL <http://well-being.agnes.aoyama.ac.jp/>

分科会 B

東京工業高等専門学校
副校長(情報・社会連携担当) 鈴木 雅人 氏
教育コーディネータ 出口 良 氏

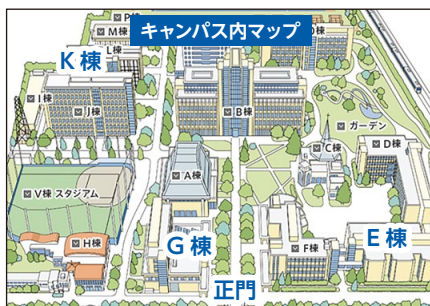
社会実装プロジェクトとして進められている IoT 関連技術・研究事例を紹介するとともに、高専における産学連携体制と社会実装教育の取り組みを通して、企業と高専との技術連携の可能性を探ります。

分科会 B

「安全・快適なエレクトロニクス技術の探求」
神奈川工科大学
創造工学部ホームエレクトロニクス開発学科 教授 金井 徳兼 氏

電子回路を組み込んだインテリジェンスブロックなどのエレクトロニクス技術や計測制御技術を中心とした研究に取り組む金井氏の研究を通して、IoT をより身近なものとして捉え、ビジネスに活かしていく可能性を探ります。

ACCESS 青山学院大学 相模原キャンパス



会場：青山学院大学 相模原キャンパス
住所：神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1
交通：JR 横浜線「淵野辺駅」北口より徒歩約 10 分
※キャンパス内には駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

＜研究室・機器分析センター見学ツアーの集合・受付場所＞
K 棟 (最先端技術研究開発センター) 2 階ロビー

第39回 南西フォーラム 参加申込書

[送先行] FAX : 042-770-9077
※ホームページからでも、お申し込みいただけます。

貴社名			
住所			
参加者	部署・役職名		氏名
	部署・役職名		氏名
連絡先	電話		FAX
	e-mail		
ご希望の分科会に チェックを入れてください	<input type="checkbox"/> 分科会 A (青山学院大学)	<input type="checkbox"/> 分科会 B (東京工業高等専門学校・神奈川工科大学)	
参加希望の方は チェックを入れてください	<input type="checkbox"/> 研究室・機器分析センター見学ツアー	<input type="checkbox"/> 交流会	

※個人情報の取り扱いについて ・ご記入いただいた個人情報は本フォーラムの運営事務局であるさがみはら産業創造センターからの情報提供と参加者募集のご案内、ご連絡に利用させていただきます。
・個人情報は、取扱目的以外に利用したり第三者に提供することはありません。